

1 事業概要

		課名	工業課	事業No.	224
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H27	終了	H30
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる	
	分野別計画			地域経済活性化プログラム2017	
				飯田市版総合戦略	
法令・例規等					
事業目的	対象	地方創生を担う人材、製造業者			
	意図	地域産業の振興や人材育成を推進する「産業振興と人材育成の拠点」の整備			

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・第Ⅱ期工事としてA棟（旧飯田工業高校体育館）を、長野県をはじめとする関係機関や地域住民の理解と協力を得ながら、公的試験場機能（1階）及びホール機能（2階）として整備しました。 ・公的試験場機能として、国内最大級の防爆性試験評価装置や電波暗室を設置しました。 ・第Ⅲ期工事であるB棟（旧機械科棟）の工事は、平成30年9月末の完成に向けて整備を進めています。 ・平成30年度に着手する第Ⅳ期工事に向けて、実施設計に取り掛かるとともに、長野県や南信州広域連合と整備方針の検討を進めています。		施設整備工事費（第Ⅰ期・第Ⅱ期工事）				959,791	
			整備事業広域連合負担金				180,901	
			信大航空機システム共同研究講座広域負担金				4,047	
			現地事務所開設経費（什器、通信運搬費等）				999	
その他の経費				0				
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	航空機システム共同研究受託数	件/年	1	2				
	航空機システム共同研究講座参加者	人	0	3				
29年度 決算 (千円)	予算額	1,579,043	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	1,145,738	(国) 地方創生拠点整備交付金 (1/2)					
	財源の 状況	国庫支出金	61,973	(地) 一般補助施設 (充当率100%)				
		県支出金	0	(そ) 産業振興と人材育成の拠点整備事業受託収入				
		地方債	61,900	28→29 繰越明許費 923,890千円				
		その他	959,791	29→30 繰越明許費 433,154千円				
一般財源	62,074							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	35	1,579,043	1,145,738	産業振興と人材育成の拠点整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・産業振興と人材育成の拠点が、地域内外の利用者・関係者に魅力的で使いやすい施設となるように、長野県や南信州広域連合と十分な調整を行って整備を実施する必要があります。 ・公的試験場機能として着氷試験槽、防爆性試験評価装置や電波暗室などの整備が完了し、今後、これらの試験機器を適切に管理運営できる人材育成と運営体制の確保が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		・既に着手している第Ⅲ期工事は、関係機関と協議、調整しながら整備を計画的に進めるとともに、平成30年度に着手する第Ⅳ期工事については、長野県等と調整を図りながら、計画期間内の完成を目指します。 ・環境試験機器の的確な運用や利用の促進を図るための仕組みづくりにむけた調査や検討が必要です。							
次年度に向けての取り組み		・「産業振興と人材育成の拠点」整備を完了し（公財）南信州・飯田産業センターの機能移転を平成31年1月までに行います。 ・公的試験場の機能強化のため、新たな環境試験や食品分析などの試験機器の導入を図ります。							